

会議報告書

会議名	令和5年度 第2回三郷市介護保険運営協議会
日時	令和5年8月1日(火) 午後1時から午後1時50分
場所	三郷市役所 健康福社会館 501・502会議室
出席者 (19名)	<p>【会長】 草薨 博昭</p> <p>【委員】 今澤 正夫、丸山 敏子、神谷 功一、晝間 章、秋葉 明、齋藤 義治、佐藤 真人、須賀 翼</p> <p>【事務局】 益子 敏幸(いきいき健康部長) 原山 千恵(いきいき健康部理事兼副部長) 茂木 光司(長寿いきがい課長) 齋藤 嗣幸(長寿いきがい課課長補佐兼長寿いきがい係長) 八巻 絢子(長寿いきがい課主幹兼地域包括係長) 大杉 吉正(長寿いきがい課長寿いきがい係主任) 中村 一之(介護保険課長) 平山 陽子(介護保険課長補佐) 石綿 英治(介護保険課主幹兼介護給付係長) 伊藤 美咲(介護保険課介護認定係長)</p>
傍聴人	2名
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 部長あいさつ 4 議題及び報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 令和4年度介護保険特別会計決算について ② 令和5年度介護保険特別会計補正予算(第1号)(案)について ③ ケアマネジャー調査について ④ 給付実績、地域分析 5 事務連絡 6 閉会
資料	<p>資料1 令和4年度三郷市介護保険特別会計決算概要</p> <p>参考資料1 三郷市介護保険事業実績</p> <p>資料2 令和5年度介護保険特別会計補正予算(第1号)(案)【概要】</p> <p>資料3-1 介護支援専門員等職員アンケート調査 回答フォーム</p> <p>資料3-2 【調査結果】抜粋(問1～問57)</p> <p>資料3-3 【調査結果】介護サービス・施設の充実度(問15～問31)</p> <p>資料3-4 【調査結果】拡充すべきサービス・施設(問32)</p> <p>資料3-5 【調査結果】拡充すべきサービス・施設-拡充すべきと考える理</p>

	由（問32・問33）
資料3-6	市内居宅介護支援事業所における介護支援専門員の人数調査結果
資料4-1	介護保険事業計画作成のための地域分析・検討結果記入シート
資料4-2	要介護認定データを用いた地域分析の概要
参考資料2	日常生活圏域区分と地域包括支援センターの位置

●議事結果／確認事項

<議題>

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ① 令和4年度介護保険特別会計決算について | ⇒原案のとおり了承 |
| ② 令和5年度介護保険特別会計補正予算（第1号）（案）について | ⇒原案のとおり了承 |
| ③ ケアマネジャー調査について | ⇒原案のとおり了承 |
| ④ 給付実績、地域分析について | ⇒原案のとおり了承 |

●報告事項・その他（連絡・確認事項）

- ・本日の報酬の振込日について
- ・次回の開催予定について

【会議要旨】

1 開会

- ・司会者（中村課長）が開会を宣言

2 会長あいさつ

- ・草薙会長よりあいさつ

3 部長あいさつ

- ・益子部長よりあいさつ

4 議事

会長 本日は傍聴希望者が2名おられます。傍聴を許可しますか

委員 了承します。

会長 病徴が許可されましたので、傍聴人に入室してもらって下さい。

また、本日の出席委員数は委員定数の過半数を超えているので、協議会が成立することをご報告いたします。

① 令和4年度介護保険特別会計決算について

会長 議題①「令和4年度介護保険特別会計決算について」、委員の皆さんには資料が事前に送付されていますので、事務局からの説明は省略いたします。ご意見、ご質問があればお願いします。

ご意見等は特に無いようですので、この議案を了承するという事によろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 では、第1号議案については了承いたします。

② 令和5年度介護保険特別会計補正予算（第1号）（案）について

会長 次に、議題②「令和5年度介護保険特別会計補正予算（第1号）（案）について」事務局からご説明願います。

事務局 資料2に基づき説明。

会長 ただ今の説明について、ご意見、ご質問があればお願いします。
ご意見等は特に無いようですので、この議案を了承するという事によろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 では、第1号議案については了承いたします。

③ ケアマネジャー調査について

会長 次に、議題③「ケアマネジャー調査について」事務局からご説明願います。

事務局 資料3-1、3-2、3-3、3-4、3-5、3-6に基づき説明。

会長 ただいまの説明について、ご意見、ご質問があればお願いします。

晝間委員 アンケートの中で、短期入所生活介護は緊急で利用したい時に空きがなく利用しにくいという意見があげられていました。施設側の立場からすると、空きをとっておくための財政支援がないので、そういった余力を確保しておくことにも限界があります。小規模多機能型居宅介護のように総額で受け付けるという形であれば、サービス提供やベッドの調整などもしやすいように思います。これからはそういうサービスを充実させる方向性について事業所も含めて考えていければと思います。

また、令和4年度の決算では、剰余金というか繰越金が約7億円ということですが、新型コロナウイルスの流行によって当初の見込みよりもサービス利用量が抑えられて、支出が少なくなったという理解でよろしいでしょうか。

事務局 剰余金が約7億円あります。介護給付費は前年比では伸びていますが、見込みよりは抑えられています。これは新型コロナウイルス流行の影響もあるかもしれないと考えています。国などの負担割合があるので返却する分もあり、それらを除いた約2億7千万円を基金に積み立てる内容になっています。

晝間委員 新型コロナウイルスの流行の影響でサービス利用の抑制があつて提供量が徐々に少なくなってきたところに、今度は利用が拡大するとなると提供できるキャパシティがあるのかどうか心配です。新型コロナ流行期にサービス事業所を閉所した話も聞いているので、市内の現状が心配です。

会長 ほかにご意見はありますか。

須賀委員 ケアマネジャー調査の見方について伺いたいのですが、回答数は48あったのでしょうか。資料3-6を見ると、答えられる人数は92人ということなので、回答率としては半分くらいになりますか。

事務局 非常勤の方も含めて（重複の可能性もあるため）延べ92人のうち48人の回答がありましたので回答率は半分くらいということになります。

須賀委員 回答率が低いように感じられるのですが、アンケートの案内はどのようになされ

たのでしょうか。

事務局 居宅介護支援事業所と地域包括支援センターにメールで、所属のケアマネジャーに回答をお願いしたい旨を依頼しました。任意で回答していただきました。

須賀委員 調査結果の割合をみると、サービスの捕捉状況は概ね正しいと感じます。ただし、後半の設問になると回答しなかった人の思いが気になります。たとえば、仕事が忙しくて回答できない人がいるとして、そういう人ほど転職の希望が出てくるのではないかと思います。

佐藤委員 アンケート調査の目的として、サービスのあり方を検討するとありますが、アンケートの内容は国が作成したものでしょうか。それとも市で独自に作ったものでしょうか。ここにあげられているサービスは居宅療養管理指導などが入っておらず全部が網羅されていませんが、取り上げられているサービスの種類を選択した理由は何ですか。地域包括ケアシステムを推進するには医療介護連携が重要だと思っていましたが、そこが入っていなければ安易に考えられたアンケートではないかと思えます。この設問を作った目的や理由を教えてください。

事務局 今回紹介したアンケート調査は、介護保険事業計画の中で今後どういう介護サービスを充実していくかを探ることを目的としております。

佐藤委員 居宅療養管理指導のサービス利用についてケアマネジャーは把握していると思いますが、事務局で把握していないのならば今後検討していただきたいです。薬剤師も介護保険に関わっておりますが、今回のアンケートでは医療系のサービスがほとんど取り上げられていません。なぜそういう分野を外して違うサービスをメインに取り上げたのでしょうか。取り上げるサービスについては、よく検討していただきたいと思えます。

事務局 次回の調査では検討させていただきます。

秋葉委員 ショートステイについての意見があげられていましたが、ショートステイを単独でやっている事業所は市内には2つしかなく、あとは特養老人ホームでサービス提供している所があります。小規模多機能型居宅介護でも宿泊できますが、人員的に夜間の宿泊ができない所もあります。そういう状況でケアマネジャーは調整に苦労しています。最近はお盆で部屋が埋まっているので早めに予約したりしていますが、緊急の場合にはケアマネジャーが片端から電話をかけるなど苦労しています。さらに、利用者側から見るとショートステイはお金がかかるので利用しにくいということもあります。部屋代、食事代は自費で賄うことになりますので、金額がかかってしまいます。ショートステイの給付が少ないというお話もありましたが、そういったことも関係しているのではないのでしょうか。

また、居宅療養管理指導については、ケアプランに載せている人も多いですが、少し前まで薬剤師がそういうことをやるということをケアマネジャーで知らなかった人もいます。薬剤師に訪問してもらって調整してもらうことで、独居の人などとても助かっています。

会長 ほかにご意見はいかがですか。特に無ければ第3号議案はこれで了承としたいと思います。事務局は今のご意見を参考に進めてください。

④ 給付実績、地域分析について

会長 次に、議題④「給付実績、地域分析について」事務局からご説明願います。

事務局 資料４－１、４－２に基づき説明。

会長 ただ今の説明について、ご意見、ご質問があればお願いします。

秋葉委員 第４圏域の要介護３～５の方が単身で４００世帯と、とても多いのですが、これは在宅の人ですか、それとも施設入所者も含まれますか。

事務局 分析ソフトについては、データをどのように入力し、算出しているのか不明なので確定的なことは申し上げられません。ただし、施設に入所している方の人数自体はそれほど多くはないです。この４００人の中には施設入所者や居住系の物件に入居している方も含まれると解釈できますが、母集団としてみた場合に施設に入っている方よりも在宅の方の方が圧倒的に多いと考えられます。したがって、割合として第４圏域で要介護度が高い人が多いということは信じていいと思われます。

会長 ほかにご意見がなければ第４号議案はこれで了承としたいと思います。本日の議題はすべて終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

5 事務連絡

事務局 次回会議の日程について連絡。

6 閉会

・今澤副会長より閉会のあいさつ